



# 大 樹

岩田小学校たより No.10

令和3年9月22日

～志をもって 進んで考動する子～

## 9月15日岩田小開校記念日 ～148周年～

9月15日は、岩田小学校の開校記念日です。

プロジェクト委員会が、開校記念を祝い「岩田小バースデー集会」を企画しました。感染症防止のため、発信方法を工夫し、今回は、ビデオで全校へ発信しました。

事前に、プロジェクト委員会の5・6年生が岩田小のことや歴史を調べ、その中から1年生も楽しく考えられるように、クイズを作りました。(答えは、裏面です。)

このような取組が、愛校心につながっていきます。

## ～プロジェクト委員会 企画「岩田小バースデー集会」より～

9月15日は、岩田小の開校記念日です。岩田小のことにクイズを出します。



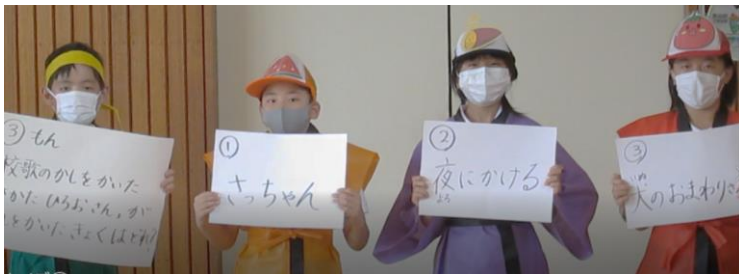
第1問 : 岩田小の一番最初の校長先生の名字は何でしょう？

- ①岩田先生
- ②宮地先生
- ③田中先生



第2問 : 昔の裏山の名前は  
何でしょう？

- ① ジャンボ山
- ② マリオ山
- ③ 南山



第3問 : 校歌の歌詞を書いた  
阪田寛夫さんが書いた  
曲はどれですか？

- ① さっちゃん
- ② 夜にかける
- ③ 犬のおまわりさん

第4問 : 昔の「志学の門」  
は、どこにあった  
でしょう。

- ① 運動場と芝生広場の間
- ② 5年教室
- ③ 今の門と同じ



## 校長の話

今日は令和3年9月15日です。令和の前は平成でした。「平成の前は？」「昭和の前は？」「大正の前は？」

今から、148年前の今日（明治6年9月15日）に岩田小学校が始まりました。その当時は「匂坂学校」という名前で、増参寺の横にありました。今まで、2509人がこの学校を卒業しました。みなさんのお家の方や親せきの方にも、岩田小に通った人がいるのではないでしょうか。

当時のこの学校はどんな学校だったのでしょうか？明治16年、いまから約140年前の資料によると、匂坂学校の子どもの人数は184人でした。今の岩田小は124人ですから、今より60人ほど多いことがわかります。ところが、当時の岩田村には347人の子どもたちがいたことが記録に残っています。つまり、約半分の子どもたちは学校に行きたくても行けなかったのです。どうしてだと思いませんか？

また、夏休みは8月11日から1週間しかありませんでした。そのかわり、田んぼやお茶などの家の仕事をお手伝いする休みが2週間あったそうです。先生は6人の男の先生しかいませんでした。しかも、その先生たちも皆14歳から18歳までの年齢で、いまの中学生や高校生のお兄さんに教えられていたということになります。校長先生でも30歳という若さでした。

これは、当時の子どもたちが使っていた道徳の教科書です。漢字とカタカナばかりです。絵も少しだけありますね。この本は「西洋事情」といって、当時の外国の様子が書かれています。今と違い、昔は外国とのおつきあいはとても少なかったので、このような本を使って外国のことを勉強していたのでしょう。ここに書かれている「福澤諭吉」という人の名前を聞いたことがありますか？

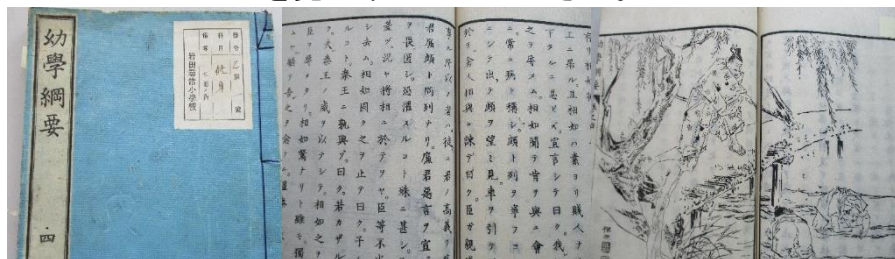
大正5年、今から105年前の11月2日、学校の空を初めて飛行機が通過し、それを見つけた子どもが大騒ぎをし、全校の子どもたちがグラウンドに飛び出し、授業が中断したという記録も残っています。

今から約80年前の昭和16年に今のこの場所に小学校が引越しました。その当時の岩田小には、今の2倍も多い419人の子どもたちがお勉強を頑張っていました。

この148年の間に、2500人を超える人たちが、この岩田小を卒業し、今でもこの地球のどこかで、または天国で、今の岩っ子たちの元気な姿を応援してくれているはずです。開校記念日の今日をきっかけに、これまで以上に周りの人への感謝の気持ちを大切にして、志を持ち、考えて行動（考動）できるように生活していきましょう。

今、岩田小開校148周年を記念して、毎日岩田小のホームページに、昔の岩田小や岩田地区に関するクイズを紹介しています。クイズだけでなく、学校の様子もたくさん紹介しています。皆さんも、家に帰ってぜひホームページを見て楽しんでください。

修身(道徳)の  
教科書



西洋事情(外国の様子)の教科書

クイズの答え

第1問：②

第2問：①

第3問：①

第4問：①